

第8回 彦根市都市計画マスタープラン改定委員会

平成 29 年 2 月 2 日（木）に第 8 回彦根市都市計画マスタープラン改定委員会を開催しました。



■会議の流れ

1. 開会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶
2. 委員の紹介 : 都市計画課（事務局）より紹介（17名中14名出席）
3. 彦根市都市計画マスタープランの改定について : 都市計画課（事務局）より説明
 - ・意見公募、意見交換会、関係機関協議の結果
 - ・都市計画マスタープラン（素案） など
4. 今後の予定 : 都市計画課（事務局）より説明
5. 閉会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶

■委員からの主な意見

- 市と市民とが同じ方向を向いていないように思え、特に空き家対策については地域の皆さんが問題意識を持たないといけないので、メディアなどを通して市民に伝えれば良いのでは思う。
- 空き家については、来訪者のみならず高齢者住民にも着目するなど、全住民の生活が良くなるように、その利活用を考えて頂きたい。
- 世界遺産、昨年から動き出した日本遺産など、滋賀県は観光立県を目指していることもあり、彦根市としても、そのように向いて動いていると思うが、それが良くわからない。
- 本マスタープランと関連して個別分野の多くの計画があるが、今回描き切れていない、より具体的なものについてはそれらの計画の方で位置づけあるいは検討頂き、住みやすいまちづくりを目指して頂ければと思う。
- 本マスタープランは、目標に関しては明確になっており、今後、手段としてのアプローチをどのように行っていくかの基盤にはなると思う。
- マスタープランは、市民にきちんと周知すれば、まちづくりへの参加を促すツールになると思う。

■今後の予定

- 頂きましたご意見を踏まえ、改定委員会の案として、本委員会の会長から市長へ提言頂きます。その後、都市計画審議会での審議・同意を経て、平成 29 年度からマスタープランを運用する予定です。